

J-BAC 会員向けメールマガジン

～ 日本以外の飲酒運転・アルコールチェック事情 Vol.8～

業務委員会・海外班では、各メンバーが分担し、世界の各地域の飲酒運転やアルコール検知器に関連する情報をクリッピングし、会員のみなさまへお届けするメールマガジンを始めることにしました。お時間あるときに、気軽にご覧ください。

欧州担当 : 吉田委員 (SenseAir)
台湾・韓国・中国担当 : 森田委員 (SEIKOIST)
陸委員 (SEIKOIST)
東南アジア・北米 : 杉本委員 (東海電子)
編集 : 業務委員会 海外班杉本
2025.2.19

□ヨーロッパ各国の飲酒運転の概況 (吉田委員)

ポーランド Poland

欧州運輸安全理事会(ETSC)は、2025年1月23日(水)、ポーランドのワルシャワで「Safe and Sober」セミナーを開催しました。

運輸省、国家警察、国立依存症予防センターの代表者、地域のリハビリテーションセンター、および全国交通会社の代表者が議論を盛り上げました。他のEU諸国の国際的な専門家が、アルコールインターロックの経験と、自国でのアルコール関連の交通事故死の数を減らすためのその影響を共有しました。また、ポーランドの飲酒運転の状況を概観し、全国レベルでのアルコールインターロックのさらなる発展についても議論しました。

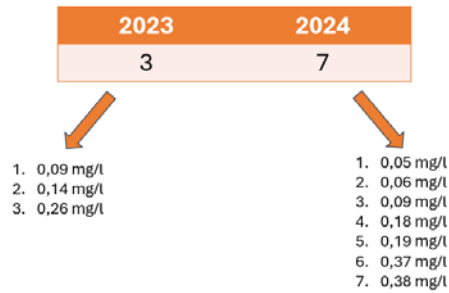
2015年以降、ポーランドでは、飲酒運転の違反者に対して、運転禁止の代わりに車両にアルコールインターロックを取り付けて運転を続けるという選択肢を提供する法律が採択されました。このセミナーでは、アルコールインターロックに関する法律の採択以来の現在の国内状況と主な障害を共有する機会となります。

ポーランドの最大のバス会社であるワルシャワ市バス輸送会社におけるアルコールインターロックの状況について報告がありました。

ワルシャワ市バス輸送会社概況

- ・1,420台のバス 1日約1,200台稼働
電気バス191台、ガスバス(CNG、LNG、LCNG)364台、ハイブリッドバス4台
- ・ドライバー 3,700人、乗客 100万人/日、8,800万km/年
- ・2011年より、運転前、及び交通監視サービスによる運転手の飲酒検査を実施
- ・2025年1月の時点で全てのバスにアルコールインターロック設置済
- ・2023,2024年のアルコールインターロックの作動実績は以下

	2023年	2024年
アルコールインターロック作動回数	159	175
機器不具合、消毒、食事・薬による作動を除く回数	78	53
検査拒否、警察、乗客等からの通報を除く、アルコールインターロックで検出された飲酒運転回数	3	7



アルコールインターロックに関する課題は以下

- ・使い捨てマウスピースのコスト、エコロジー
- ・機器の損傷による妨害行為
- ・飲酒検査の実施条件

セミナーの演題、プレゼンテーション資料は以下です。(クリックすると英語の資料にリンクします。)
ポーランドにおける飲酒運転とアルコールインターロックとの闘い

スケジュール及び演題

○イントロダクション

- ・9:30 クリスティアン・シュミット

陸上交通担当部長、DG MOVE EC、EU 道路安全コーディネーター
スタニスワフ・ブコヴィエツ、インフラ省事務長
マルチン・スレンザク教授、自動車交通研究所 (ITS) 所長

第1部 ポーランドにおける飲酒運転への取り組み：現状と今後の課題

- ・9:45 ポーランド人はどのように、何を飲むのか？

– カタジナ・ウコフスカ、国立依存症予防センター (KCPU) 副所長

- ・10:00 ポーランドにおける飲酒運転と最新のコミュニケーション キャンペーン

– コンラッド・ロミック、国立道路安全委員会事務局長

- ・10:15 ポーランドの道路における飲酒運転撲滅に向けた警察の取り組み

– ロバート・オパス主任委員、ポーランド国家警察道路交通局広報担当官

- ・10:30 アルコールおよび薬物依存症予防分野の再教育コース

– 正式な基礎、組織の原則、トピック、実施方法、結論と勧告
– ワルシャワ地域道路交通センター副所長

- ・10:45 ワルシャワ市バス輸送会社を例にした公共交通機関のアルコールインターロック – ワルシャワ市
バス輸送会社 輸送管理部門長

Mariusz Krupa (輸送担当部長) / Jacek Lenartowicz (輸送管理部門長)

- ・11:00 コーヒーブレイクとアルコールインターロックのデモンストレーション

第2部 EU および海外での経験: 成功と課題

- ・11:30 欧州連合における飲酒運転 – 欧州交通安全評議会 (ETSC) の Antonio Avenoso

- ・11:50 他のEU諸国におけるアルコールインターロックリハビリテーションプログラム

ベルギー: Anneliese Heeren – ベルギー連邦交通運輸局

スウェーデン: ラース・エクマン

– ビジョンゼロアカデミー、元スウェーデン運輸局顧問

- ・12:30 アルコールインターロック – 実際にどのように機能するのか?

– セルゲイ・クラサエフ (ACS 社)

- ・12:45 質疑応答

- ・12:55 閉会の言葉

- ・13:00 会議終了および昼食

○ヨーロッパ各国の電動スクーターの概況

ヨーロッパで電動スクーターは 2018 年頃から普及し始めました。現在、イギリスとオランダを除いて、ほとんどのヨーロッパで個人所有の電動スクーターが許可されています。利用の増加により、電動スクーターが関与する交通事故が増加している。

ヨーロッパにおける電動スクーターの飲酒運転の規制は以下である。

Table 9.
Legal alcohol limit for riding an e-scooter

Alcohol limit for e-scooter riders				
0.0 g/l	0.2 g/l	0.5 g/l	0.8 g/l	No limit
Czechia	Norway	Belgium	Austria	Finland
Lithuania	Serbia	Bulgaria	United Kingdom	Sweden ⁽⁵⁾
	Poland	Croatia		
		Cyprus		
		Germany ⁽¹⁾		
		Denmark		
		France		
		Greece		
		Israel ⁽²⁾		
		Italy		
		Luxembourg		
		Latvia		
		Portugal		
		Slovakia ⁽³⁾		
		Slovenia		
		Spain ⁽⁴⁾		
		Switzerland		

ほとんどの国は他の車両と同じ規制を適用しているが、オーストリアとスロバキアは他の車両より緩い規制を適用している。スウェーデン、フィンランドでは規制がない。

ヨーロッパ各国の電動スクーターの飲酒運転による死亡者数は以下である。死亡者は少ないが、アルコールに起因する割合は高い。

2022 年にクロアチアで電動スクーターに乗っていた人の死亡者のうち、3 分の 2 は飲酒運転であった。2022 年にスイスで死亡した電動スクーターの運転者の 3 分の 2 は飲酒運転であり、スロベニアで死亡した電動スクーターの運転者の半数は飲酒運転であった。

Table 10.
Total number of e-scooter users killed who were under the influence of alcohol

	2019	2020	2021	2022	2023
BE	0	0	0	0	n/a
BG	n/a	n/a	n/a	n/a	0
CY	0	0	0	0	0
CZ	n/a	n/a	n/a	n/a	1
DE	0	0	1	0	1
DK	0	0	0	0	0
EE	0	0	0	0	0
ES	n/a	0	1	2	0
FR	4	0	7	7	11
HR	n/a	n/a	n/a	1	0
LV	n/a	n/a	0	0	0
LT	0	0	1	0	0
PT	n/a	n/a	n/a	n/a	0
SI	0	0	0	1	0
SK		0	0	0	0
GB	n/a	0	2	n/a	n/a
CH	1	0	0	2	0

□国際アルコール・薬物交通安全学会 T2025（ポルトガル開催）



場所：ポルトガル（アルコバサ市）

期間：2025年6月16～18日

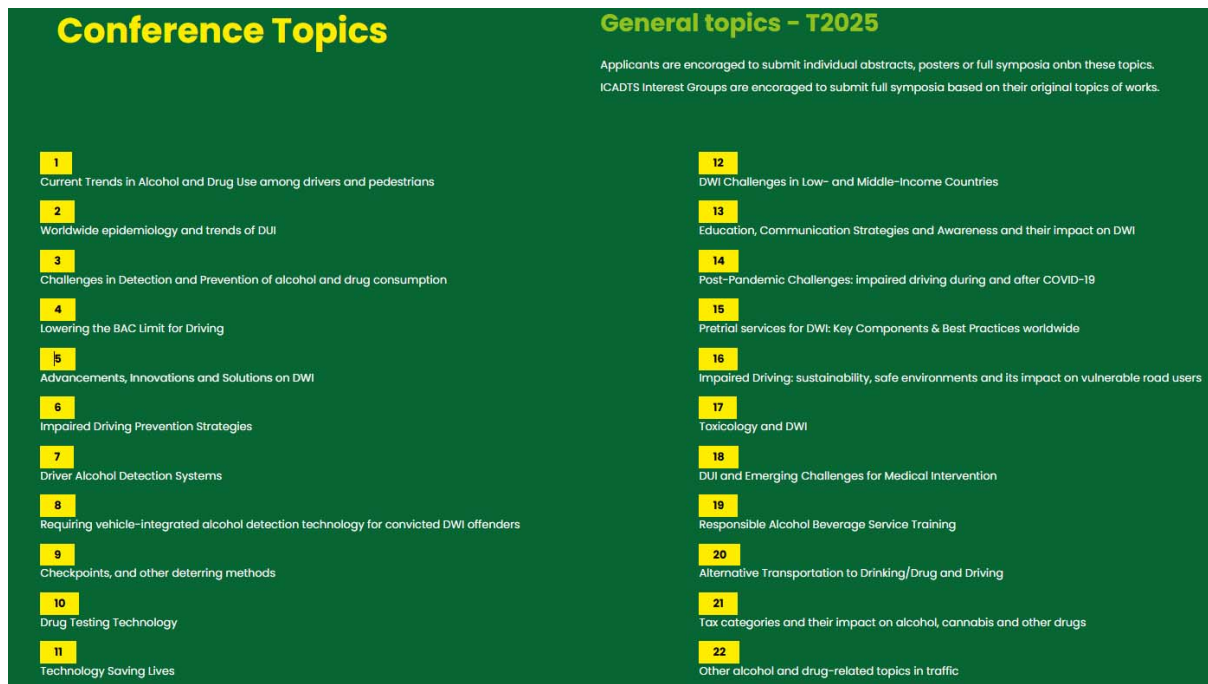
レジストレーションが始まっている。

杉本 参加予定。

・スポンサーは



・発表内容（薬物運転防止・飲酒運転防止施策関連の研究成果等）



□カナダ（杉本委員）

カナダの事故研究所から、カナダ国内の飲酒運転に関するレポートが発行されている。

<https://tirf.ca/download-page/?dlim-dp-dl=14354>



<要約>

カナダでは飲酒運転による死亡事故が1996年から2021年で57.46%減少し、2020年の増加後も2021年には7.46%減少した。

しかし、飲酒後に法定基準を超えて運転したと考える人の割合は増加傾向にある。特に一人飲みや家庭内飲酒が増えた背景には、生活費の上昇や孤独感、オンラインエンタメの普及が関係していると考えられる。

今後、飲酒運転を防ぐための施策や啓発活動の調整が必要。また、経済回復に伴い社交の場での飲酒が増加しており、2024年のレストランでの飲酒率は過去平均よりも高くなっている。

□香港の飲酒運転に関する規制（陸 委員）

香港では、飲酒運転は厳しく禁止されています。香港の道路交通条例によれば、飲酒運転は刑事犯罪とされており、飲酒運転に対する罰則は非常に厳しくなっています。

道路交通条例で定められた法定アルコール制限値は以下の通りです：

- 呼気中のアルコール濃度が22 μ g/100ml
- 或いは、血中のアルコール濃度が50mg/100ml
- 或いは、尿中のアルコール濃度が67mg/100ml

法定アルコール制限値を超えた運転者は、以下のように処罰されます：

- 最高で罰金25,000香港ドルおよび監禁3年
- 初犯の場合、運転免許停止 欠格期間は最低2年間
- 再犯またはそれ以上の場合、運転免許停止 欠格期間は最低5年間

呼気、血中或いは尿中のアルコール濃度	運転免許停止の最低期間	
	初犯	再犯或いはそれ以上
第1級 定められたアルコール制限値を超えるが、	最低6か月	最低2年

以下のアルコール濃度未満の場合、第1級に該当する ①呼気中のアルコール濃度が 35µg/100ml ②血中のアルコール濃度が 80mg/100ml ③尿中のアルコール濃度が 107 mg/100ml		
第2級 第1級を超えるが、以下のアルコール濃度未満の場合、第2級に該当する ①呼気中のアルコール濃度が 66µg/100ml ②血中のアルコール濃度が 150mg/100ml ③尿中のアルコール濃度が 201mg/100ml	最低 12 か月	最低 3 年
第3級 第2級を超える場合、第3級に該当する	最低 2 年	最低 5 年

- 強制的に運転改善コースを受講
- 違反点数は 10 点の加点

□東南アジア (杉本委員)

ベトナム 一般記事より

“アルコール濃度が高ければ乗務員の飛行を禁止する”

<https://vtcnews.vn/cam-thanh-vien-phi-hanh-doan-bay-neu-co-nong-do-con-ar904724.html>

“1 か月で 77,000 人以上の運転手に飲酒違反の罰金が科せられ、その中には党員約 100 名も含まれている”

https://atgt.baogiaothong.vn/1-thang-phat-hon-77000-tai-xe-vi-pham-nong-do-con-co-gan-100-dang-vien-192241031211624593.htm#google_vignette

“交通警察は、カムラム-ヴィンハオ高速道路で飲酒運転をしているトレーラー運転手を発見した”

https://atgt.baogiaothong.vn/csgt-phat-hien-tai-xe-xe-dau-keo-vi-pham-nong-do-con-tren-cao-toc-cam-lam-vinh-hao-192241113112306077.htm#google_vignette

“ビンズオン省で「クレイジー」な車が複数の車両に衝突、1 人死亡”

<https://znews.vn/oto-dien-tong-hang-loat-xe-o-binh-duong-1-nguoi-tu-vong-post1510973.html>

“運転者健康診断時のアルコール濃度検査の規制を撤廃”

<https://plo.vn/bo-quy-dinh-xet-nghiem-nong-do-con-khi-kham-suc-khoe-voi-nguoi-lai-xe-post820292.html>

“交通警察がバス停で「監視」し、バス運転手の薬物やアルコールの検査を実施”

<https://tienphong.vn/csgt-don-long-khu-vuc-ben-xe-de-test-ma-tuy-nong-do-con-tai-xe-xe-khach-post1693903.tpo>

“道路交通秩序及び安全に関する法律が 2025 年 1 月 1 日から施行：アルコール濃度の絶対禁止”

<https://tienphong.vn/luat-trat-tu-an-toan-giao-thong-duong-bo-co-hieu-luc-tu-112025-cam-tuyet-doi-nong-do-con-post1696852.tpo>

“法令 168 号の施行から 3 週間：信号無視、アルコール濃度違反が激減”

<https://www.baogiaothong.vn/ba-tuan-ap-dung-nghi-dinh-168-vuot-den-do-vi-pham-nong-do-con-giam-manh-19225012120201814.htm>

“飲酒違反が急減”

<https://hanoionline.vn/video/vi-pham-nong-do-con-giam-manh-302046.htm>

今号は以上となります。

2025.2.19